

プレスリリース

2018年3月15日

BBIX 株式会社

株式会社朝日ネット

インターネットマルチフィード株式会社

日本ネットワークイネイブラー株式会社

フリービット株式会社

## 「NGN IPoE 協議会」の設立について

—NTT NGN 上での IPoE 機能を利用して IPv6 インターネットサービスを提供中の接続事業者による普及・啓発・提言のための活動を行う組織を設立し設立総会を開催—

BBIX 株式会社、株式会社朝日ネット、インターネットマルチフィード株式会社、日本ネットワークイネイブラー株式会社、フリービット株式会社は、2018年3月14日に「NGN IPoE 協議会(会長：石田慶樹)」を設立し、設立総会を開催しました。

インターネットの基盤化とそこで交換されるコンテンツの多様化・リッチ化に伴い、トラフィック量は大幅に拡大しております。また、IPv6 普及・高度化推進協議会の調査によると東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社が提供する NGN 網上で IPv6 の普及率は既に 40%を超えており、今後さらに増加する見込みとなっております。また、IPoE 接続事業者からサービス提供を受けている ISP の数も 60 社を超えております。これを受けて、NTT NGN 網上で IPoE 機能を利用して IPv6 インターネットサービスを提供している IPoE 接続事業者が果たすべき社会的役割は非常に大きなものとなっております。

インターネットを国民のための高度情報通信ネットワーク社会基盤と捉え、NTT NGN 網の IPoE 機能をはじめ、各種インターネットアクセス基盤を活用して日本におけるインターネット普及拡大をはかり、IPv6 の利用を促進することにより、国民が利用しやすい環境を形成するための諸事業を行い、新しい生活と産業の具現化に資することを

目的として、IPoE 接続事業者により「NGN IPoE 協議会(略称：IPoE-C)」を設立いたしました。

IPoE-C は NTT NGN 網 IPoE 機能の活用による日本のインターネット普及と利用促進にかかる諸事業の企画、立案、および実施、啓発、広報活動、政策提言、さらにこれに伴うさまざまな活動を行ってまいります。

設立総会には、設立発起人となった各社の役員が出席した以外に、オブザーバーとして総務省、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、およびアルテリア・ネットワークス株式会社の関係者も出席しました。

参加組織：

BBIX 株式会社

株式会社朝日ネット

インターネットマルチフィールド株式会社

日本ネットワークイネイブラー株式会社

フリービット株式会社

(順不同)

NGN IPoE 協議会のウェブサイト：

<https://ipoe-c.jp/>

本件に関するお問合せ先：

NGN IPoE 協議会

E-mail: [contact\\_at\\_ipoe-c.jp](mailto:contact_at_ipoe-c.jp) (\_at\_を@に変換してください)